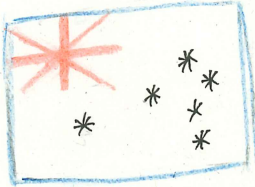


Australia

河野花音

海外研修を経て



大規模な放牧 ... 主流!?

牛舎を持たず決められた土地の中で放牧飼育

中学校で畜産・農業が学べる

学校の敷地内に牛舎があたり畑があたり...

日本でも義務教育で学べる環境がほしい

A.T.T.T

未来の畜産業

放牧

&

グリーンツーリズム

- 耕作放棄地を再利用する
→ 農業の課題に立ち向かう
- 牛の健康増進につながる
→ 解放牧に飼育方法、アミルウエルニア
- 労働力・労働時間・コストを削減



土地を放牧地として開拓し、有効活用させることが大切!

省カ化とコスト削減で持続可能な飼育体制を確立させる。

- 消費者に畜産を体験してもらう
→ 搾乳、餌やり、清掃、子牛へのミルクなど
- 畜産について学びたい学生に寄り添った活動を行う
→ イベント企画、ボランタリー活動など
- 副収入を得る
→ 体験料や商品購入による収入
→ これも経営安定につながる



体験が人の心を動かす
沢山の思い出をもらうためには、経営者側の豊富な知識が欠かせない。畜産への理解を深める。

牛と人が元気に! 畜産が元気!

畜産業が盛り上がる

